

# 蒲島知事

## 村の子どもたちにも メッセージ

### 第53回「知事出前ゼミ」開催

自らの体験談を通して、子どもたちに夢を持つことの大切さを伝えようと、12月17日、第53回「知事出前ゼミ」が長陽中学校で開催されました。

ゼミには、村内の全小学校4年生から6年生の児童や、全中学校の全校生徒、村民、関係者など約700



夢を持つことの大切さを語る蒲島知事



お礼の言葉を述べる長陽中学校生徒会長の鶴林尚海くん



フツ化物洗口で「ぶくぶくうがい」の実演

人が参加。

蒲島知事は、貧しかった幼少期の思い出や体験談、今に至るまでの経験を通して、「夢を持つことが大事。夢に向かって一歩踏み出したら120%の努力をしてほしい」と、熱いメッセージを送られました。ゼミでは、子どもたちが

らの質問コーナーも設けられ、「知事の次の夢は何ですか」と尋ねられると、「熊本県民が幸せになることが夢。そのためにも最大限の力を発揮します」と答えられました。

講演後は、虫歯予防に有効とされるフツ化物洗口が行われ、「ぶくぶくうがい」を実演。知事は「夢を叶えるためには健康が第一」と、虫歯の予防を呼びかけられました。

最後に、長陽中学校生徒会長の鶴林尚海くんが「これからは、自分の可能性を信じて、夢を持ち120%努力していきます」とお礼の言葉を述べると、蒲島知事からくまモンバッジが贈られ、会場からは大きな拍手が沸き上がりました。



鶴林くんにくまモンバッジを付ける蒲島知事

## 南阿蘇村商工会

### ■女性部地域おもてなし活動

「花いっぱい運動・福祉施設慰問」

12月12日に、地域奉仕活動の一環として、「花いっぱい運動」を行いました。商工会の女性部員で植え付けた色鮮やかなパンジーや、ビオラ、なでしこ、葉牡丹のプランターを、商工会本所・長陽支所・久木野支所、役場庁舎に順次設置しました。また、慰問を兼ねて花鉢の一部を村内の福祉施設などに設置し、大変喜ばれました。



### ■小規模企業共済のご案内

「経営者のための退職金制度」

小規模企業共済は、退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です。国が全額支出している独立行政法人「中小企業基盤整備機構」の運営の下、契約者から預かっている掛金と、その運用収入はすべて契約者に還元されるしくみで、制度の運営経費は全額国からの交付金により賄われています。

#### ■加入条件

個人事業主、法人（会社など）の役員または共同経営者の人で、一定の条件を満たす人が加入できます。

#### ■掛金

月額千円から7万円まで、5000円刻みで自由に選べ、その年に払い込んだ掛金は全額所得控除を受けられます。

#### ■貸し付け

臨時に事業資金が必要なときは、掛金の範囲内で貸し付けを受けることができます。

#### ■共済金（解約手当金）

共済金は廃業時、退職時に受け取ることができます。受け取りは「一括」、「分割（10年・15年）」、「一括と分割の併用」のいずれかを選ぶことができます。

※詳しい内容は、村商工会までお気軽にお尋ねください。  
TEL (62) 9435